

地域で支える家庭教育

～あなたのまちの家庭教育支援部会～



大分県教育委員会



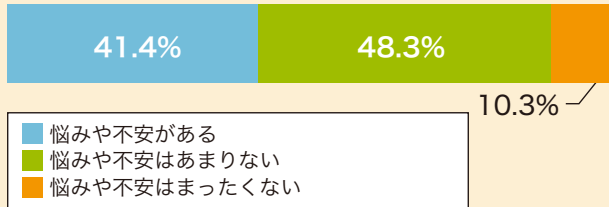
家庭教育支援の必要性

全国的に見た家庭教育の現状

文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課家庭教育支援室
「つくろう！家庭教育支援チーム」リーフレットより抜粋

●子育ての悩みや不安

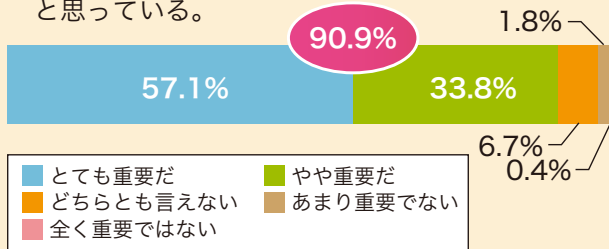
約4割の保護者が子育てに悩みや不安を抱えている。



文部科学省委託調査：家庭教育の総合的推進に関する調査研究
～家庭教育支援の充実のための実態等把握調査研究（平成28年度）

●子育てする人にとっての地域の支えの重要性

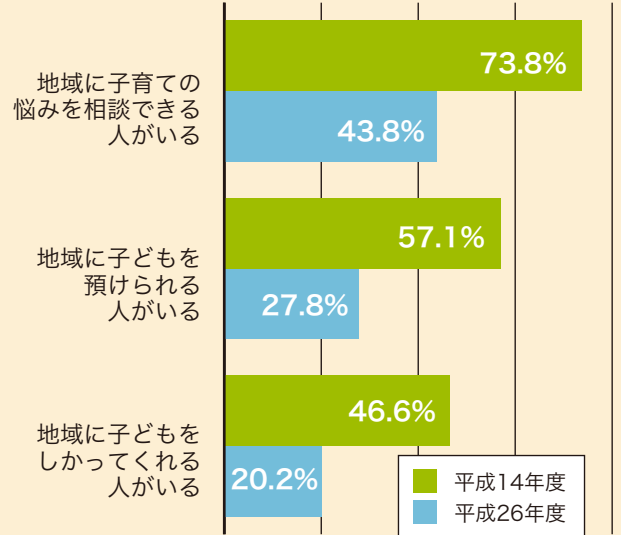
約9割の人が子育てについて地域の支えが重要だと思っている。



内閣府「家族と地域における子育てに関する意識調査」（平成25年度）

●地域におけるつながりの希薄化

地域の中での子どもを通じた付き合いが減少している。



(株)UFJ総合研究所「子育て支援策等に関する調査研究」（平成14年度）
三菱UFJリサーチ&C「子育て支援策等に関する調査2014」（平成26年度）

- 三世帯世帯の減少、家族構成の多様化
- 不登校児童生徒の増加

- 家庭教育に問題を抱えた家庭の増加
- 孤立化による児童虐待リスク

このような社会の変化の中、

地域で家庭を支える仕組みづくりが必要となっています

大分県では、地域のつながりの中で、すべての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、各地域への家庭教育支援部会の設置を推進しています。

家庭教育支援部会とは

家庭教育支援部会は、地域の人材の力を生かして、親の育ちや学びを応援するとともに、各地域の家庭教育の充実に向けた様々な活動に取り組む組織です。

構成員は？

- ▶ 子育て経験者、教員OB、PTA関係者、民生委員、児童委員、スクールソーシャルワーカー、NPO団体など、地域の実情に応じて、多様な地域人材が「家庭教育支援員」として活動しています。

活動内容は？

- ▶ 地域によって内容は異なりますが、家庭教育に関する学習機会の提供、講座、親子参加型イベントの実施、子育てについての相談対応など、保護者に対する様々な支援活動を行っています。

活動場所は？

- ▶ 地域の公民館などを拠点として活動しています。活動内容によっては、学校などに出向き、PTAと連携した活動を行う部会もあります。



市町村の家庭教育支援部会活動事例

◇保護者の学びを応援します

今津校区ネットワーク会議（中津市）

- 活動名** なかつ子育て講座「どならない子育て練習法」
- 活動内容** 実践的な学習や相談を通して、楽しく子育てができる手法を身につける全6回のシリーズ講座
- 対象** 幼児・小学生の保護者
- 講師** 子育て練習法トレーナー（児童家庭支援センター社会福祉士）
- 活動場所** 今津コミュニティセンター



◇家庭や地域に情報発信します

学校支援地域本部（豊後高田市）

- 活動名** 子育て情報誌「ほのぼの通信」「家庭教育啓発カレンダー」発行
- 活動内容** 家庭教育の大切さや子どもへの関わり方など子育てに役立つ情報を市内小・中学生の全世帯へ発信。
- 対象** 小・中学生の保護者
- 活動場所** 呉崎公民館、河内公民館、都甲公民館、田染公民館、真玉公民館、香々地公民館



◇学校やPTA等と連携して活動します

浜脇中学校区家庭教育チャレンジ学級（別府市）

- 活動名** 「南部家庭教育チャレンジ学級」
- 活動内容** 地域の公民館において、月1回程度、「最近の教育事情」「食育」「防災」「別府学」などの多様な講座を展開。PTAと連携して広く保護者の参加を促進している。
- 対象** 小・中学生の保護者
- 活動場所** 南部地区公民館



◇発達段階に応じた切れ目のない支援を行います

乳幼児期家庭教育支援部会・学童思春期家庭教育支援部会（臼杵市）

- 活動名** 「にじっこ」「SKIP」「ほっとプレイス」
- 活動内容** 市内2地域で乳幼児期の家庭教育講座「にじっこ」「SKIP」を月2回程度開催。乳幼児期が過ぎた子どもの保護者の学びと交流の場である「ほっとプレイス」も立ち上げ、切れ目のない支援を行う体制を構築している。
- 対象** 乳幼児・小学生の保護者
- 活動場所** 臼杵市中央公民館、野津中央公民館



◇保護者の交流の場を提供します

挾間中学校区・湯布院中学校区ネットワーク会議（由布市）

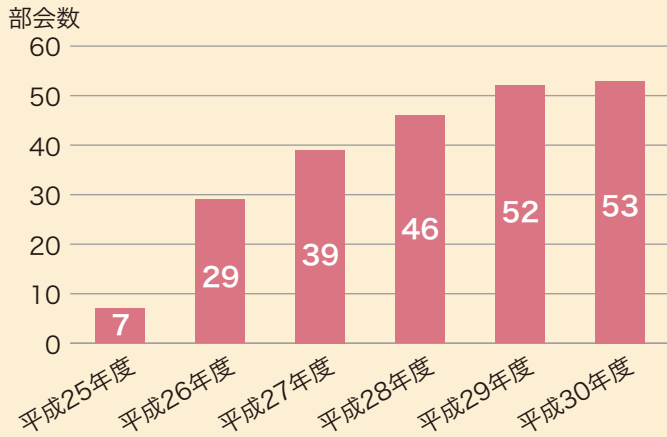
- 活動名** 「ほっこりカフェ」「ふれあいサロン」
- 活動内容** 子育てに関する保護者同士の情報交換や交流の場として開設。保護者同士で学び合う自主講座や、家ではできない親子での遊びの場としても機能している。
- 対象** 小・中学生の保護者、子ども
- 活動場所** 挾間公民館、湯布院公民館





県内に広がる家庭教育支援部会の輪

家庭教育支援部会の数の推移



大分県では「協育」ネットワーク連携促進事業において、国の補助金を活用しながら、市町村が実施する家庭教育支援部会の活動にかかる経費の2/3を補助しています。

平成25年度は5市町村7部会での取組でしたが、毎年部会数が増加し、平成30年度には12市町村53部会の取組に拡大しています。

家庭教育推進キャラバン

家庭教育の意義や必要性を広く県内に周知するため、県と市町村の共催により、家庭教育に関する講演会や、地域の特色を生かした親子体験型イベントなどを開催しています。平成30年度は豊後大野市と玖珠町で実施しました。

豊後大野市

実施日 平成30年7月21日（土）

会場 豊後大野市中央公民館

- <子育て講演と絵本の読み聞かせ>
絵本作家 藤本ともひこ氏
- <絵本づくり> 藤本ともひこ氏
- <切り絵体験> 玉田勝美氏 他



玖珠町

実施日 平成30年12月2日（日）

会場 くすまちメルサンホール

- <講演会「家庭でたいけん教育」>
ひとねるアカデミー 佐藤陽平氏
- <家族会議講座> 佐藤陽平氏
- <折り紙講座> 折り紙わらべの皆様



「おおいた親の学びプログラム集」

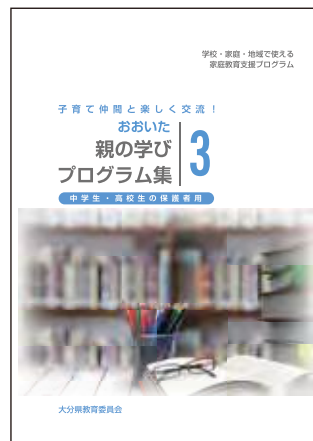
大分県では、「子育て」「親育ち」のための学習プログラムとして、学校・家庭・地域で使える参加型学習プログラムと、その使い方や参考資料も掲載した「おおいた親の学びプログラム集」を作成し、県内の学校、PTA団体、家庭教育支援部会等に配布しています。



おおいた親の学びプログラム集1
(就学前・小学校低学年の保護者向け)



おおいた親の学びプログラム集2
(小学校中・高学年の保護者向け)



おおいた親の学びプログラム集3
(中学生・高校生の保護者向け)

★本プログラム集は、大分県教育委員会のホームページからダウンロードできます。

大分県 親の学びプログラム集



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です